

八頭町総合教育会議(第4回) 会議録

- 一. 日 時 平成29年12月25日(月)16:00～17:30
- 二. 場 所 本庁舎 第二会議室
- 三. 出席者 吉田町長
藪田教育長 山崎委員 加藤委員 竹内委員
- 事務局 西尾総務課長、田村教育委員会事務局次長、細田社会教育課長
葉狩参事兼指導主事、小谷課長補佐、
- 書 記 山崎副主幹(学校教育課)

四. 議事日程

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名
3. 町長あいさつ
4. 協議事項
 - ① H30 当初予算の基本方針について
 - ② 不登校・いじめ防止対策について
 - ③ 空調設備及び大規模改修事業の基本方針について
 - ④ 道徳の副読本の進捗状況について
 - ⑤ ホッケー場建設について
5. その他
6. 閉 会

－ 会 議 の 経 過 －

1. 開 会 16:00 (教育長)

2. 会議録署名委員の指名(教育長)
山崎教育委員、加藤教育委員

3. 町長あいさつ(町長)

4. 協議事項(進行:次長)

①H30当初予算の基本方針について

- ・少人数学級の確保(小学校:1学級編成30人制、中学校:1学級編成33人制)
　　<資料に基づき説明>(次長)
- ・特別支援学級
　　<資料に基づき説明>(次長)
- ・地域学校協働活動推進事業
　　<資料に基づき説明>(次長)
- ・ICT及びICT支援員の配置について
　　<資料に基づき説明>(次長)
- ・プログラミング教育の導入
　　<資料に基づき説明>(次長)
- ・県外優秀トップアスリート受入支援事業
　　<資料に基づき説明>(課長)

(町長)郡家西小学校は300人を切るような人数になりますね。増える見込みはないのか。
(教育長)減少傾向にあるようです。

(町長)知的障がいの子どもの増加しているようですが、何か要因があるのでしょうか。

(竹内委員)今は、診断名がつくようになってきました。

(加藤委員)昔は、診断というの聞いたことがなかった。色々な子どもさんが居られましたが、教員が対応していました。

(町長)特別支援学級の児童生徒数は、他の市町も6%もありますか。高い数字だと思います。

(教育長)平均は、6.5%です。

(山崎委員)外で遊ばなくなったからです。

(町長)昔の事を考えても、先天的に居られるように思えません。

(加藤委員)知的障がいは分かっても、情緒的な障がいはなかなか分かりにくいところがあります。

(西尾課長)家庭で関わりが少なくゲームばかりしていて外で遊ばない。両親が共に外で働いている。昔とは、そこが明らかに違ってきていると思います。

(町長) 小学校に上がってから分かってくるものですか。

(山崎委員) いえ、保育所の段階で(3歳児健診・5歳児健診)分かってきます。

(参事) 障がいの程度や症状は、帯のように範囲が広く、周りの環境で異なってきます。

(教育長) 自閉・情緒障がいは、学年が上がるにつれて退級する方向もあります。むしろそれを目指してやっています。

(町長) ICT及びICT支援員の配置について、機器を早々と導入したにも関わらず、支援員が今になって必要なのが残念です。

(参事) 必要な部分ではあったが、他の市町で導入しているところもなく、八頭町は先進的に進めているところです。残念ながら、以前あったLL教室など、使いこなせていなかったのが実態。それを繰り返してはいけないというところです。

(町長) 立場が違うので、言わせていただきますが、皆さんが必要だということで予算化し、当然有効に活用していただいていると思っています。今更、機器は整ったが指導者いないとは。始めから指導者を入れて先生方が指導を受けて広めて行くというのが通常のスタイルではないでしょうか。

(次長) 夏休みなどに、自己研修は受講しております。

(町長) アナログの者からしたら、ICTはめんどうなものだと考えます。元々、使える体制を作ってから、機器を購入するのが筋なのではないでしょうか。講習も、集中してやらなければ身に付かないと思います。やり方は考えなければなりません。SEはどこですか。

(次長) 民間で入札します。来月1月11日に、ICTに関して、学校はどんな事に困っているのかなど、洗い出しを行います。

(教育長) 運用形態は考えなければなりません。課題とさせていただきます。

(町長) 151台というのは一人1台と言って足りませんか。

(次長) 2クラス分あればよいという計算です。

(山崎委員) 学校訪問をさせていただいた時、大きな画面に出てくる映像を見た子ども達が、とても興味を持って学習していました。先生がもっと子どもの興味を引き出すためにICTをうまく活用出来るよう、早く支援員が配置され指導に役立てるような事を先生に伝えていただけると有り難いと思います。

(町長) プログラミング教育は、時間外にしていますか。

(参事) 昨年度、隼小学校では、時間外に行いました。今年度、船岡・郡家西小学校ではクラブ活動の時間を利用して行っています。教科の授業ではありませんが、最終的には授業を目指しています。

(町長) 科目はどうなりますか。先生は使えますか。

(参事) 算数(図形)、音楽、総合学習などです。まだ、事例が少なく手探りでやっています。現在、各学校10人くらい児童が取り組んでいます。先生も学びの最中です。使える先生はほとんど居られない状況です。

(教育長) どの教科で出来るというか成り立つのか、検証中です。今はアクシスに入ってもらっています。

(町長) トップアスリート受入支援事業ですが、食事込みで5万円でしょうか。

(細田課長) 食事は含みません。

(町長) 食事が一番大事です。

② 不登校・いじめ防止対策について

(次長) <資料に基づき説明>

(教育長) 幼少期からの親の関わりがとても重要です。それが欠けている子どもたちが不登校であったり・問題行動を起こしたりすると考えられます。0才から15才まで切れ目無く支援を行う体制づくりに取り組んでいます。

(次長) レジメの最後に「教室外(保健室他)登校の学力補充を要する教育支援員の配置について」としておりますのは、相談室・保健室へ行っても対応出来る先生が居られない。必ずしもそうならないようにというところで、問題提起として記載しております。

(町長) 疑うわけではありませんが、3ページのところで、中学生のいじめの件数1件に対し、小学校は8件とありますが。

(教育長) 中学校のいじめのない取組をとということが効果的に出ているのではと考えます。おっしゃるとおり、声なき声があるのかもしれませんが。

(山崎委員) 小学校で、SSWの働きかけで保護者との関わりが出来て学校も助かっていると聞きました。子ども、親を通して会話が出来るようになったとの事です。来年度もSSWを配置していただけると有り難いです。

③ 空調設備及び大規模改修事業の基本方針について

(次長) <資料に基づき説明>

④ 道徳の副読本の進捗状況について

(次長) <資料に基づき説明>

⑤ ホッケー場建設について

(町長) 下水はなくてよいのか。何の電気代ですか。

(教育長) ホッケー場の人工芝に水を蒔くだけなので、下水は使用しません。電気代は、散水ポンプで水を蒔くためのものです。

(町長) 委員さん方はどう思われますか。

(山崎委員) 活躍する場の提供、チャンスを与える場と考えます。人口が多かろう少なかろうが国体から約40年続いている活動です。指導者も居られます。続けていただくと有り難いです。

5. その他

6. 閉 会 17:30 (教育長)

会議の経過を記載して、その相違がないことを証するためここに署名する。

教育委員

教育委員